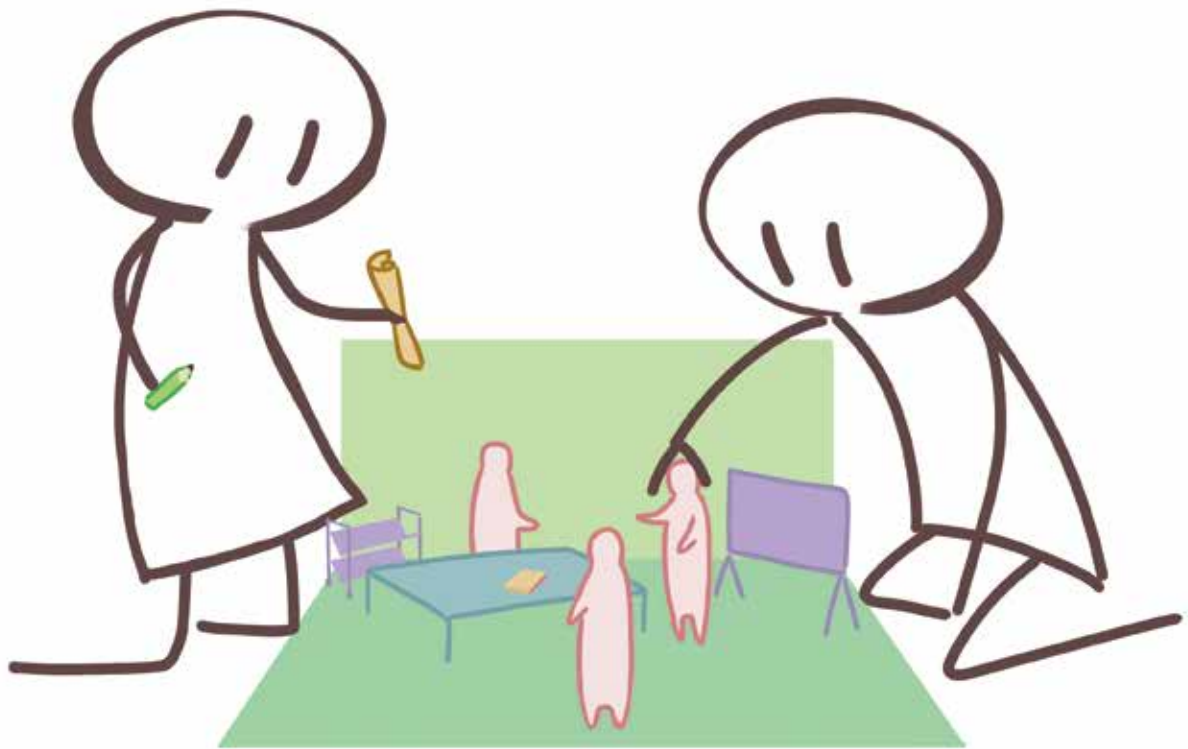


これ一冊でシラベル
のワークショップが
できます

シラベル ワークショップ 実施セット



ワークショップの開催に必要なデータ一式が、
一枚のCDに収録されています。

目次

・事前準備編

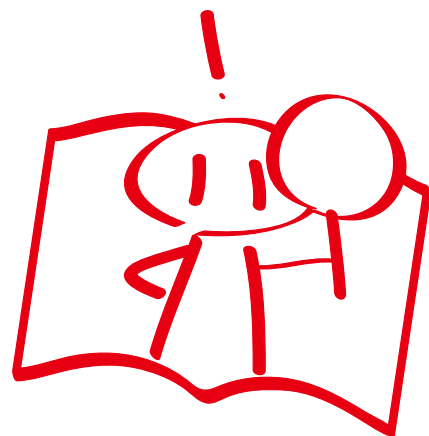
当日までにすること

- 進行表の準備 P.3
- 物品の準備、進行用スライドづくり P.4
- 会場と図書準備 P.5
- ペルソナづくり P.6
- ペルソナ事例集 P.7

・各シートの使い方編

当日にすること

- ①受付(名札など)、②チェックインシート P.9
 - ③アイデアシート、④グループ作戦シート P.10
 - ⑤ヘルプカード、⑥メモ用紙 P.11
 - ⑦チェックアウトシート P.12
- ・ 京都府内の図書館アドレス帳 P.13
 - ・ 会場づくりのお助けアイテム
ワークショッププログラムのオーダーメイド P.14



シラベル・ワークショップとは

調べる力と見える化する力を身につけ、課題解決の糸口見つけが上手になる実践の場です。

この冊子には、シラベル・ワークショップの実施に必要な進行表や準備物、スライドデータなどを収録しています。ワークショップの進め方を、専用ツールの使い方とともに説明していますので、この冊子を台本のように使っていただけると幸いです。

ワークごとに目標を設定し、楽しみながら学ぼう！

- 到達目標の例
- ・ チーム調査のコツをつかむ
 - ・ 図書館の使い方を学ぶ
 - ・ 新しい発見を1つは持ち帰る

CD内容

- ・ 進行用スライド (PowerPointデータ)
- ・ 物品リスト
- ・ 進行表
- ・ ペルソナ事例集
- ・ 名札 (2種類)
- ・ シラベルワークショップ専用シート一式 (6種類)

ホームページからもダウンロードできます

進行表の準備

	所要時間	進行	担当	備考
当日準備	40分	<ul style="list-style-type: none"> ・進行確認 ・機材確認 ・会場準備 		
受付	30分	<ul style="list-style-type: none"> ・受付開始 		物品 [・受付表、・①名札 P.9] ※推奨グループ人数：4～5名
オープニング	1～5分	<ul style="list-style-type: none"> ・開会の主催者あいさつ 		
	2～5分	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ紹介 		名前のみで簡単に自己紹介
	5～10分	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション 		物品 [・パソコン、・スクリーン、・進行用スライド]
実践ワーク	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックイン 		チェックインシートを記入後、グループ内で自己紹介を行い、シートを使って三角名札コーンを作る 物品 [・②チェックインシート P.9 ・セロテープ]
	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・ペルソナの悩みを声に出す 		参加者の中から指名し、ペルソナ（悩みを抱えた架空人物）のお悩み事を声に出して読んでもらう。
	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・個人で作戦を考える 		物品 [・③アイデアシート P.10]
	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・グループメンバーで作戦会議 		物品 [・④グループ作戦シートP.10]
	60分	<ul style="list-style-type: none"> ・図書等を使って調べもの（前半戦） 		調べるために使えるもの（図書、パソコン、新聞記事データベースなど）を示し、会場内の注意事項（飲食や本の持ち出しなど）を伝える。スタッフが各グループをフォローする。 物品 [・⑤ヘルプカード P.11 ⑥メモ用紙 P.11]
	進行途中に適宜	（中間共有を促す）		進行役が音頭を取って、個別で調べていることをグループ内で共有するように促す
	30分	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を使って調べもの（後半戦） 		
	25分	<ul style="list-style-type: none"> ・発表の準備 		物品 [・模造紙]
	20分	<ul style="list-style-type: none"> ・発表 		<ul style="list-style-type: none"> ・1グループ5分程度 ・ペルソナさんにラブレターを届ける気持ちで発表
おさらい	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の学びをおさらい 		
クロージング	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックアウト 		チェックアウトシート記入後、会場全体で学びの共有を行う。 物品 [・⑦チェックアウトシートP.12]
終了				
撤収作業				撤収作業の手伝いを参加者に呼びかけ、交流を促す。

会場の準備

会場は図書館に限りません。
図書の準備ができれば、どこでも実施できます。

参加者人数に合わせた会場を借りましょう。
時間に余裕をもって借りておくとも当日のトラブルにも対応しやすいです。

下写真：京都府立図書館ナレッジベース



※京都府立図書館ナレッジベースに関する問い合わせは、同図書館・電話 075-762-4655 までご連絡ください。

図書の準備

ワークショップのテーマに合った本を用意します。

下写真：NPO法人京都自死・自殺相談センターが実施したシラベルワークショップの際に使った本



※P.13に京都府内の図書館情報があります。

ペルソナづくり

ペルソナとは？

仮想の人物モデル。ワークショップで扱う課題を具体的にイメージするために、悩みを持ったペルソナを設定します。

なんのためにペルソナを作るのか？

ワークショップの参加者は、ペルソナさんが抱えている課題に対して調べ物をし、その解決策を「ラブレター」として示してあげます。そのためには、事前にペルソナさんがどんな人で、どんな課題を持っているのか？さらに、課題を解決するために、必要な情報をはっきりと設定することが大切になってきます。

ペルソナさんを作る上での入れておきたい要素

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| (1) ペルソナさんの基本情報 | (5) 課題解決のための取り組み |
| (2) ペルソナさんの状況 | (6) 課題解決をするために分からない情報(知りたい情報) |
| (3) 普段の生活または活動 | (7) その中で特に知りたい情報 |
| (4) 生活または活動を通して得た気づきや課題 | (8) 調べる上での懸念事項(あれば) |

Aさん (68歳 男性 城陽市久世在住)⁽¹⁾

城陽は住みよいまちということで引っ越してきて40年⁽²⁾。

定年後、一人暮らしの高齢者への情報支援や、認知症予防、河川の美化、山の整備など多方面の分野で、さまざまな団体に所属して精力的に活動してきました⁽³⁾。

所属している団体すべてに共通しているのですが、新しい事業をはじめするためのスタート資金がなくて苦しい状況です⁽⁴⁾。

そんなとき、『助成金を申請してみてもいい？』と勧められたので、申請をしてみようと申請書を書いてみようとしたのですが、なかなかうまく申請書に想いを書くことができません⁽⁵⁾。

活動の経緯や背景と言われても、文章になりません。上手く書くためにはどのような情報を収集すれば良いのでしょうか？また、そうしたことを誰に相談すればよいのでしょうか？⁽⁶⁾

特に高齢者支援の分野で、城陽が抱える課題や、地域ごとの特性、今後どうなっていくのかなどが知れたら嬉しいです⁽⁷⁾。

(1)ペルソナさんの基本情報

(2)ペルソナさんの状況

(3)普段の生活または活動

(4)生活または活動における課題

(5)課題解決のための取り組み

(6)課題解決をするために分からない情報(知りたい情報)

(7)その中で特に知りたい情報

ペルソナ事例集

過去のワークショップで使ったペルソナの文章です。
※CD内にデータがあります。



Bさん (35歳 女性 主婦 城陽市寺田在住)

結婚してこの街に引っ越し、歴史や文化のこともちんぷんかんぷんの城陽初心者です。もっと城陽のことが知れたらいいな。慌ただしい子育てのなか、いつも同じところに遊びに行ってしまう、もっと楽しいところ無いのかなーと考えていたら、地域のミニコミ誌をみんなで作成するという活動があると知りました。いろんな情報を知る機会にもなるし、自分も関わってみたいと思うけど、どんな風にまちの情報を探したらいいのかな。そんな情報調べにも図書館って使えるのかな？それと、同世代の人たち、とくに女性に向けて情報発信するとき、どんな情報をどのように届ければ喜ばれるのだろうか？私自身の興味もあって、城陽に住む同世代で頑張っている人たちや、食育関連のことを調べたいとも思っているんだけど、喜んでもらえるような情報をちゃんと集めて発信できるだろうか。

Cさん (45歳 男性 会社員 城陽市富野在住)

ずっと仕事ばかりの毎日。何か地域のお役に立てないかと思うものの、きっかけが見つけられずにいます。

つい先日、妻が、友だちの投稿したInstagramの記事を見て、「こんな楽しそうなイベントがあるのを事前に知っていたら、子どもと一緒にいったのに」とぼやいていました。そのこともあって、“ほしいと思っている人にほしい情報が届いていないかも”と気づきました。例えば、高齢者へ向けての情報をネットで配信してもあまり見られていないように思いますし、若者は新聞や市役所の広報誌を見ていないように思うのです。

僕にできる社会貢献の活動として、いろんな情報を何らかのカタチで発信しようと思っているのですが、お金もアイデアありません。まずはどこから手をつければ良いのかな～ぜひ、情報発信の方法やツール、それぞれの特徴についても調べてみたいです。それと、すでに情報発信の分野で活動されている市民団体などがあれば知りたいな。



Dさん (55歳 男性 会社員 亀岡市古世町在住)

営業畑のサラリーマン生活30年。そろそろ定年が気になりだしてきています。60歳できっぱりリタイアしようか、それとも65歳まで嘱託職員として頑張ろうか、悩んでいます。こう見えても、学生時代は野球の大会で優勝経験もある、バリバリの体育会系。今は阪神タイガースを応援しながら呑むのが楽しみとなっています。

このまま、テレビだけが友達ではあまりにも寂しいので、最近は休日に近くの南郷公園を散歩していますが、ふと野鳥の多さに気づきました。野鳥だけでなく、亀岡の自然環境にも大いに興味があります。定年後、何か自分の、気づきや興味を地域に生かすことはできるのでしょうか？それと、亀岡でセカンドライフを有意義に過ごしている人のお話も聞いてみたいな。



Eさん (29歳 女性 会社員 亀岡市篠町在住)

適度な田舎のほど良い感じが好きで、亀岡市に1年前に越してきました。今は京都市にある人材教育関連の会社に勤めていますが、亀岡の方と早く知り合いになって、人を通してまちづくりに関わられたらいいな、と思っています。先輩ママ・パパとの繋がりを増やしていきたいのだけど、どこに行けばいいんだろう。

近ごろ、何気ない「日常」をテーマにしたまち歩きにもハマっています。亀岡にお住まいの方と結婚し、将来的には子どもを産み育てないな—とと思っているところで、「子育て家族が楽しめるまち歩き」を市役所さんもまきこんで一緒に取り組めたらおもしろいかなと、にやにや顔で構想中。昼休みに立ち寄った京都市の本屋さんで、「赤ちゃんと一緒に、京都おでかけ手帖」を手に取り、おもしろそうだと思います。亀岡でも同じような取り組みはあるのかな。それに、お母さんたちがどんな風取材し、どこで資金調達して出版にこぎつけたかも知りたいな—。

Fさん (29歳 女性 育休中 京都市中京区在住)

来年に職場復帰をしようと思っているんやけど、家の近くで入れる保育園が見つかるか心配。。。京都市は「2年連続待機児童ゼロ」って発表してたけど、そもそも「待機児童」ってどうやって数えているん？どういう児童を「待機児童」っていうてるんやろ？近くの保育園に入れるとは限らへんていうし、一番遠いところやとどのくらい離れた保育園になるんやろか。。。京都府内の他の市町村ってどうなってるん？

自分たちでもできることがあるんやったら、「地域での子育て」がうまくいっている例を参考にして、なんか取り組んでみたいわ。

これから「保活」する前に、いろいろ下調べしておきたい、思ってます。

Gさん (21歳 男性 学生 京都市在住)

僕は、京都市内の大学で公共政策を学んでいる学生です。えーと、石川県出身です。地域活性化のために商店街振興を考えることになり、まず、先輩が関わっている亀岡市の商店街の振興策について提案することになりました。テーマはズバリ「インバウンド」、外国人観光客の呼び込みです。

亀岡市は観光資源がたくさんあるみたいで、外国人観光客が増えているとなんとなく聞いているのですが、まずはどんな状況なのか調べないと。できれば、どこの国から、亀岡市内のどんなところに来ているのかが知りたいです。東南アジアからの観光客も増えているってニュースで聞いたことがあるけど、どんな習慣があるのだろうか。日本との文化の違いで、トラブルになったり、観光客が不自由を感じていることもあると思うんです。その辺りのことも、ぜひ知りたいです。

Hさん (33歳 男性 会社員 亀岡市千代川町在住)

1歳の子どもの父親です。この春から、食物アレルギーのお子さんが、うちの子どもの保育所に入所されると担当の保育士さんから聞きました。数年前に、小学校で食物アレルギーのお子さんが亡くなったニュースを思い出しました。同じ保育所の保護者として、知っておかなければならないことがあるように思いますが、まず、どこに聞けばいいのかわかりません。保育所から説明があるかもしれませんが、正しい知識を持っておく必要があると感じています。どのように接したらいいのか。声かけは？お遊びは？できれば、経験豊かな方にアドバイスもほしいです。と同時に、他の保育所での取組とか、京都府内で活動している市民有志の支援団体とかの情報も知りたいところです。

Iちゃん (6歳 小学生とお母さん 亀岡市本梅町在住)

わたしのおじいちゃんは、にしべついでん町にすんでいます。げんきです。まいにちくるまをうんでんして、おかいものもしています。

きのう、「こうれいしゃのこうつうじこがおおいからしんぱいね」と、ママがテレビをみていていました。わたしもテレビをみて、こわいとおもいました。こうつうじこはふえているのかな。ふえているならこわいとおもいます。

Iの母親です。子どもがおじいちゃんの心配をしていることがきっかけで、免許返納について家族で話し合いを始めたいと思っています。子どもにきちんと説明したいし、おじいちゃんと一緒に車の運転について考える機会を持ちたいと思っていますので、手助けになる情報がほしいと思っています。

それと、話し合いの結果、もし免許の返納をすることになったとして、おじいちゃんが楽しく、不自由なく暮らせるための手立てがないでしょうか。

各シートの使い方

ワークショップの進行に沿って
①から⑦の順に使用します。

①受付(名札など)

受付には、名札や名簿を用意します。受付の際、参加者にペルソナを選んでもらいます。同じペルソナさんを選んだ人たちでグループを作ります。



スタッフ用名札



参加者用名札

②チェックインシート

それぞれの項目に沿って自己紹介しましょう。


三角柱にして立てることで、みんなに見えるようにします。



作戦

③ アイデアシート

最初は各自で、どんなことを調べればペルソナさんの悩みを解決できるのかを考えます。





アイデアシート


皆で作戦会議をする前に、1人で作戦を考えてみよう！どんな情報を届けることができれば、ペルソナさんはハッピーになれる？
たくさんキーワードを出してください！！


ペルソナは **A** さん


キーワード


 **行政の相談所**

 **民間の相談所**

 **全国の類似事例**

 **詳しくそうな大学の先生探し**






作戦

④ グループ作戦シート

次にグループメンバーで何について調べるのかを話し合い、役割分担をします。

◆ススムくんは、
作戦会議や調べものの進行と、成果発表(ラブレターをペルソナさんに届ける)の役割を担います。

◆カケルくんは、
グループのメンバーが調べてきたことを整理し、模造紙にまとめる役割を担います。




グループ作戦シート

Aさんお助け グループ

ペルソナは **A** さん


○グループメンバーで役割を決め、シラベル内容を分担しよう。



ススムくん リーダー (進行・発表)

マツオ

さん



カケルくん 書記 (模造紙に書く)

シバタ

さん

○どんな情報を届けることができれば、ペルソナさんはハッピーになれる？

調べるキーワード	調べる人の名前
京都市の生活困窮家庭の統計	マツオ さん
取り組み事例	シバタ さん
事業の交付金について	ミオウ さん
関係団体の名簿、連絡先	ホリベ さん
	さん
	さん
	さん
	さん

*A3 サイズでプリント

⑤ヘルプカード

ヘルプカードを使うことで、他のグループメンバーの知恵を借りることができます。

質問相手の時間を使いすぎないように、質問内容を整理してから聞きましょう。



質問者

マスダ さん

Q. 子ども支援の活動をしているNPOが申請できる助成金リストなどは、何を見れば分かりますか？

- ・相手の時間を使うことを考慮して、時間を設定しよう。
- ・質問を整理してから聞いてみよう。



回答者

アオキ さん

A.

- ・CNPAN
- ・京都市市民活動総合センターのサイトが参考になります。サイト内でキーワード検索もできます。

- ・新たな糸口となりそうな、固有名詞やキーワードを教えよう。

⑥メモ用紙

- ・図書
- ・インターネット
- ・聞き込み

などで手に入れた情報を
どんどん書き入れましょう。

memo



- 調べた文献を書き忘れていませんか？ 例：「タイトル」：〇〇出版社、出版年調査・研究には再現できることが重要です。また調べた本から関連した内容の本が見つかることもあります。ネットや新聞で調べたことも同じです。今後のためにCHECKしておきましょう。
- 調べた文献は新しいですか？
情報はどんどん変わります。同じ分野でもなるべく新しいものを選びましょう。
- 固有名詞は正しく書けていますか？
固有名詞は調べるときの助けとなります。正しい名称を記録しましょう。

*A4サイズでプリント

発表

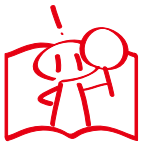
大きな模造紙を使って、アイデアシート、グループ作戦シート、ヘルプカード、メモ帳を貼ったりしながら、まとめよう！

模造紙でまとめたものを発表します。ラブレターを届けるような熱い気持ちで発表し、ペルソナさんに届けます。



⑦チェックアウトシート

本日の学びをまとめて全体で共有します。



チェックアウトシート(ふりかえり)

名前 **イシザキ**

本日の学びを一言で表現!わたしは〇〇〇〇に出会えて嬉しかった(例えば、本・人・知識・考え方など)。

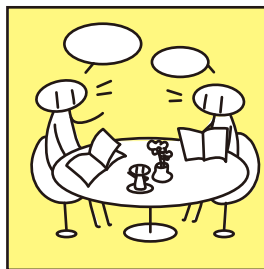
コレズミ司書に出会い、図書館が身近に感じられて嬉しかった。

京都府内の図書館アドレス帳

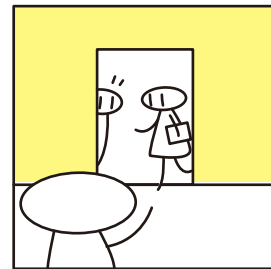
	館名	〒	所在地	TEL
1	京都市中央図書館	604-8401	中京区聚楽廻松下町9-2	075-802-3133
2	京都市右京中央図書館	616-8104	右京区太秦下刑部町12番地	075-871-5336
3	京都市伏見中央図書館	612-8051	伏見区今町659-1	075-622-6700
4	京都市醍醐中央図書館	601-1375	伏見区醍醐高畑町30-1	075-575-2584
5	京都市北図書館	603-8214	北区紫野雲林院町44-1	075-492-8810
6	京都市左京図書館	606-8103	左京区高野西開町5	075-722-4032
7	京都市岩倉図書館	606-0013	左京区岩倉下在地町16	075-702-8510
8	京都市東山図書館	605-0862	東山区清水五丁目130-8	075-541-5455
9	京都市山科図書館	607-8086	山科区竹鼻四丁野町34-1	075-581-0503
10	京都市下京図書館	600-8449	下京区新町通松原下る富永町110-1	075-351-8196
11	京都市南図書館	601-8011	南区東九条南山王町5-5	075-691-6888
12	京都市吉祥院図書館	601-8349	南区吉祥院池田町1	075-681-1281
13	京都市久世ふれあいセンター図書館	601-8203	南区久世築山町328	075-931-0035
14	京都市西京図書館	615-8236	西京区山田大吉見町20-3	075-392-5558
15	京都市洛西図書館	610-1143	西京区大原野東境谷町二丁目1-2	075-333-0577
16	京都市向島図書館	612-8141	伏見区向島二ノ丸町151-35	075-622-7001
17	京都市醍醐図書館	601-1436	伏見区石田西ノ坪1-2	075-572-0700
18	京都市久我のもり図書館	612-8494	伏見区久我東町216	075-934-2306
19	京都市子育て支援総合センター こどもみらい館子育て図書館	604-0883	中京区間之町通竹屋町下る楠町601-1	075-254-8181
20	向日市立図書館	617-0002	向日市寺戸町南垣内40-1	075-931-1181
21	長岡京市立図書館	617-0824	長岡京市天神四丁目1-1	075-951-4646
22	大山崎町立中央公民館図書室	618-0091	大山崎町字円明寺小字夏目26	075-957-1421
23	宇治市中央図書館	611-0023	宇治市折居台一丁目1番地	0774-39-9256
24	城陽市立図書館	610-0121	城陽市寺田今堀1番地	0774-53-4000
25	久御山町立図書館	613-0031	久御山町佐古外屋敷235	0774-45-0003
26	八幡市立八幡市民図書館	614-8082	八幡市八幡菖蒲池12番地	075-982-7322
27	京田辺市立中央図書館	610-0331	京田辺市市田辺辻40番地	0774-65-2500
28	井手町図書館	610-0302	井手町大字井手小字二本松3-1	0774-82-5700
29	宇治田原町立図書館	610-0261	宇治田原町大字岩山小字沼尻46-1	0774-88-5852
30	木津川市立中央図書館	619-0217	木津川市木津町内垣外36	0774-72-2980
31	精華町立図書館	619-0285	精華町大字南稲八妻小字北尻70	0774-95-1911
32	和束町体験交流センター図書室	619-1205	和束町大字中小字平田23-1	0774-78-4013
33	笠置町中央公民館図書室	619-1303	笠置町大字笠置小字浜56	0743-95-2726
34	南山城村図書室	619-1411	南山城村大字北大河原小字久保17番地1	0743-93-0522
35	亀岡市立図書館中央館	621-0864	亀岡市内丸町26	0771-24-4710
36	南丹市立中央図書館	622-0004	南丹市園部町小桜町63	0771-68-0080
37	京丹波町中央公民館図書室	622-0214	京丹波町蒲生野口38	0771-82-0988
38	綾部市図書館	623-0022	綾部市新宮町91	0773-42-6980
39	福知山市立図書館中央館	620-0045	福知山市駅前町400番地	0773-22-3225
40	舞鶴市立東図書館	625-0035	舞鶴市字溝尻25	0773-62-0190
41	舞鶴市立西図書館	624-0854	舞鶴市字円満寺100-8	0773-75-5406
42	宮津市立図書館	626-8501	宮津市字浜町3012番地 宮津阪急ビル 3階	0772-22-2730
43	与謝野町立図書館	629-2262	与謝野町字岩滝2271	0772-46-2451
44	伊根町コミュニティセンターほっと館図書情報室	626-0493	伊根町字日出651番地	0772-32-0566
45	京丹後市立峰山図書館	627-0012	京丹後市峰山町杉谷1030	0772-62-5101
46	京都ライトハウス情報ステーション	603-8302	北区紫野花ノ坊町11番地	075-462-4579
47	京都府立京都学・歴史館	606-0823	左京区下鴨半木町1-29	075-723-4833
48	京都府立図書館	606-8343	左京区岡崎成勝寺町	075-762-4655

会場づくりのお助けアイテム

わくわくする仕掛け



わかりやすいサイン



移動式ドリンクスタンド

- ・移動可能なリアカー式
- ・屋根には磁石が付く塗料が塗られているため掲示物を貼る事ができます。



ウェルカムボード

- ・持ち運びかんたんな段ボール製
- ・下部が黒板になっています。

ワークショップ プログラムのオーダーメイド (有料)

ワークショップのプログラムデザインや当日のファシリテーター派遣をご希望の方は、チーム・シラベルまでお問い合わせください。

電話：090-7495-2716 (代表：田畑)

メール：shiraberupf@gmail.com

例えばこんなとき

地域住民向け / 団体スタッフ
ワークショップ / 研修会のご提案



シラベル



発行 チーム・シラベル

イラストデザイン・編集協力 京都工芸繊維大学 仲研究室

企画協力・製作 Co-Life-Design K

モニター協力 NPO法人京都自死・自殺相談センター

交付金支援 京都府地域力再生プロジェクト